

根の上だより

第10号(根の上を愛する会 2013.5.5 発行)



根の上を愛する皆さん、名古屋 YMCA「春の根の上まつり」、今年は4月29日(月・祝)42人の仲間と共に開催されました。メシガ原の斜面の

カタクリが少し増え、一斉に花が咲いています。春の根の上まつりに可憐な色を添えてくれました。

西村清先生の開会祈祷と中村隆名古屋 YMCA 新総主事の挨拶で春の根の上まつりが始まりまし



た。久しぶりにリーダーの大先輩、薦田正男さんが津市から亀野貞君(パイオニア)を伴いかけつけてくれました。懐かしい顔、吉田一

誠ご夫妻、池野輝昭さん、鳥居良照さん、坂本康信元総主事、秋重殉元少年部主事、磯部徹さん(デラックス)、岡崎美佳さん、加藤道子さん、河出伸さんなどなど。また、中村新総主事と牧スタッフ、現役のリーダーが3人参加、新しい風です。



今年は根の上キャンプ場開設60年にあたりますが、秋の根の上まつりは盛大に開催したいと願っています。春は植樹に良い季節ですので記念の植樹(吉野桜とカリン)をしました。



坂口功祐料理長は今年のメニューは量より質で準備をしましたとのことで大きな魚(勿論コースケが釣った)を始め、混ぜご飯、味噌汁、野菜サラダ、焼きそば、牛と豚肉の焼肉などたっぷりの量で大満足でした。現役のリーダーが来てくれたおかげでいつも鉄板で肉を焼いたり焼そばを作る役目をしていた若いOBたちは思う存分食べる方にまわり、楽しみました。



吉田一誠さんから東日本大震災の支援のために東北の物産を買って少しでも支援をしようと呼びかけがあり、陸前高田市のマスカットサイダーを持ってこられ、早速



皆で購入し、飲みました。

皆で歌おうの時間、今年は城田公一さんと松原誠さんがオンステージ。二人ともこの日のために何曲も準備してきて自分の世界に入っていました。今年は現役



のリーダーたちがいつも歌っている「ね」をオールドリーダーたちに披露し、歌唱指導をしてくださいました。

サクラはもう終わってしまいい(根の上高原センターあたりに少しだけ)、残念でしたがキャンプ場までの道にはツツジがきれいに咲いています。



来年には植樹をした吉野桜がきっと皆さんを迎えてくれることでしょう。

◎東京在住の少年部 OB は今年も「銀座春の根の上まつり」をやるようです。詳しくは川本龍資君に問い合わせてください。

◎「秋の根の上まつり」は10月14日(祝)です。

今年は根の上キャンプ開設60年を記念して開催します。秋には多数の参加を待っています。

<名古屋YMCAボランティアセンター・坂本>
<根の上を愛する会 会長 浅野猛雄>

「ね」
遠く遠く離れていても 顔も名前も知らなくても
みんなのことを いつも応援してるから
いつか会えるその時まで 笑顔でいてくれたら
いいな ひとりじゃないよ みんながいるさ
手と手を合わせていこう ラ・ラ・ラ

ねっ 涙でそうになっても
ねっ そんな時こそ笑おう

きつとずっと 一緒に どこにいても
つながってたいよね ね ね

(この歌は大震災の支援活動のときYのリーダーたちがキャンプソング「ね」のメロディに歌詞をつけて歌っているものです)

「根の上だより」を知人・友人に!まだ読んでいない根の上を愛する YMCA の古い友人にこの根の上だよりを紹介してください。ヤギブシにメールで請求していただければ次回は直接送ることができます。<yagi-t@mug.biglobe.ne.jp>